



平成29年 稲城市成人式開催  
(平成29年1月9日)



平成28年  
第4回定例会

## 市長提出議案18件を可決 議員提出議案2件を否決

### 第4回定例会の概要

市議会は、平成28年第4回定例会を11月28日から12月16日までの19日間にわたって開催しました。

この定例会では、稲城市農業委員会の委員の定数条例、稲城市印鑑条例の一部を改正する条例、稲城市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例、稲城市市税条例等の一部を改正する条例、稲城市国民健康保険条例の一部を改正する条例、稲城市手数料条例の一部を改正する条例、稲城市体育施設条例の一部を改正する条例、稲城市火災予防条例の一部を改正する条例、平成28年度東京都稲城市一般会計補正予算(第4号)、平成28年度東京都稲城市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)、平成28年度東京都稲城市土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)、平成28年度東京都稲城市下水道事業特別会計補正予算(第2号)など18件の議案と、議員から提出された2件の議案を審議し、18件を原案のとおり可決し、2件を否決しました。市民から提出された陳情1件は、採択という結果でした。

また、12月1日から4日間にわたり20人の議員が市政について87項目の一般質問を行いました。

### 議会日誌

11月	12月
8日 総務委員会	1日 本会議 一般質問
11日 福祉文教委員会	2日 本会議 代表者会議
12日 総務委員会	5日 本会議 議会運営委員会
14日 福祉文教委員会	6日 本会議 一般質問
17日 議会運営委員会	7日 補正予算特別委員会
8日 総務委員会	8日 総務委員会
11日 福祉文教委員会	9日 福祉文教委員会
16日 建設環境委員会	12日 建設環境委員会
17日 代表者会議	16日 議会運営委員会 本会議
21日 議会運営委員会	議会報告、討論、 陳情委員 会報告、討論、 採決、議員提出 議案質疑、討論、 採決
28日 本会議	
行政報告、議案 説明	
30日 本会議	
議案質疑、付託、 討論、採決、 選挙、所管事務 調査報告、陳情 付託 補正予算特別委 員会	

○紙面の紹介

- 定例会の議案内容・・・・・・・・・・・・・ 2P
- 常任・議会運営・特別委員会の審査状況・・・・・・・・ 3P
- 一般質問(20人)・・・・・・・・・・・・・・・・ 4P～7P
- 議案議決結果(会派別、議員別)、  
陳情の結果・・・・・・・・・・・・・・・・ 8P

市議会は、市長提出議案の条例の制定及び一部改正、補正予算、道路線の認定などについて、11月30日、12月16日の本会議で審議し原案のとおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

**稲城市農業委員会の委員の定数条例**

農業協同組合法等の一部を改正する等の法律の施行に伴い、同法による改正後の農業委員会等に関する法律（農業委員会法）の規定に基づき稲城市農業委員会の委員の定数に係る規定を整理するため、稲城市農業委員会の委員の定数条例の全部を改正するものです。

コンビニエンスストア等の多機能端末機（稲城市の電子計算組織と電気通信回線により接続された端末機で、利用者自らが必要な操作を行うことにより、証明書等を自動的に交付する機能を有するもの）において個人番号カードを使用することで、印鑑登録証を提示することなく、印鑑登録証明書の交付が受けられます。この条例は、規則で定める日から施行します。

**稲城市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例**

改正の主な内容は、農業委員会法の改正により、委員の選出方法が選挙及び選任から議会の同意を要件とする市長の任命制に変更されたことに伴い、稲城市農業委員会の委員についても同様に改正します。委員の定数を1名増員し12名とします。

**稲城市印鑑条例の一部を改正する条例**

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に規定する個人番号カードを使用することにより、印鑑登録証明書を自動で交付できることとするため、稲城市印鑑条例の一部を改正するものです。

都人事業委員会は、都内民間事業所の給与実態調査を行い、平成28年4月の公民較差に基づき改定について、民間従業員と都職員の給与はおおむね均衡しているとの報告を、また特別給については、民間従業員が都職員を上回るため、またI類Bの初任給を引き上げるべき旨の勧告を平成28年10月18日付で行いました。さらに、給与制度の改正として、行政職給料表の一部削除、また配偶者に係る手当を巡る状況等を総合的に勘案して扶養手当を見直すべき旨の勧告をしました。

**稲城市市税条例等の一部を改正する条例**

都市計画税の税率を0.27%とする特例措置を平成29年度も適用するため、また所得税法等の一部を改正する法律の規定による外国人等の国際運輸業に係る所得に対する相互主義による所得税等の非課税に関する法律（外国居住者等所得相互免除法）の改正等に伴い、稲城市市税条例、稲城市市税条例の一部を改正する条例及び稲城市市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正するものです。

**稲城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例**

稲城市市税条例は、都市計画税の税率について、地方税法に規定する制限税率の0.3%と定めています。昭和63年度から税率を0.27%とする特例措置を設けています。今回の改正は、この期間を1年間延長するものです。

**稲城市市税条例の一部を改正する条例**

この条例は、平成29年4月1日から施行され、所要の経過措置を規定します。稲城市市税条例の一部を改正する条例は、所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税防止のための公益財団法人交流協会と東亜関係協

会との間の取り決めの締結及びこれに伴う外国居住者等所得相互免除法の改正により、租税条約を締結することができない台湾についても、他の締約国と同様の取り扱いとする法整備がなされました。これに伴い、台湾で生じた利子、配当等の所得に対する個人市民税を分離課税する特例規定を追加し、及びこれに伴う引用条項等の整理を行います。

**稲城市手数料条例の一部を改正する条例**

コンビニエンスストア等の多機能端末機における証明書等の自動交付の受付を開始することに伴い、これによる証明書等を交付した際の手数料には免除規定を適用しないこととするため、稲城市手数料条例の一部を改正するものです。

**稲城市体育施設条例の一部を改正する条例**

南多摩スポーツ広場多目的広場の整備が完了することに伴い、施設の管理運営に係る東京都との協議が調ったことから、地方自治法の規定により、稲城市体育施設条例の一部を改正するものです。

**稲城市火災予防条例の一部を改正する条例**

消防法施行規則の改正等に伴い、稲城市火災予防条例の一部を改正するものです。今回の改正は、防火対象物の要件について、小規模特定用途複合防火対象物に関する事項を整理するものです。また、自動火災報知設備を設置しなればならない小規模特定用途複合防火対象物の要件

この条例は、公布の日から施行します。

**補正予算を可決**

平成28年度東京都稲城市一般会計補正予算（第4号）、国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）、土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）及び下水道事業特別会計補正予算（第2号）を12月16日の本会議で審議し、原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算（第4号）は、歳入歳出予算にそれぞれ2億6215万5千円を追加し、総額を353億9229万4千円とするものです。主な内容は、普通交付税交付額の決定に伴う地方交付税の減額、東京都の平成28年度一般会計補正予算（第2号）に待機児童解消に向けた緊急対策

として計上された東京都認可外保育施設利用支援事業補助金の計上、平成27年度多摩川衛生組合負担金の精算金の計上、給与改定・人事異動等に伴う人件費等の減額、国の平成28年度一般会計補正予算（第2号）に計上された臨時福祉給付金（経済対策分）の支給に係る経費の計上、生活保護受給者数の増等に伴う生活保護費の増額、融資あっせん制度の利用件数等の増加に伴う小口事業資金融資あっせん信用保証料補助金及び小口事業資金融資あっせん制度利子補給補助金の増額等を行うものです。また、繰越明許費の補正として、臨時福祉給付金（経済対策分）の支給に係る経費について、繰越明許費を設定するものです。さらに、稲城市健康プラザの指定管理に係る経費について債務負担行為を追加するものです。このほか、地方債の補正として、臨時財政対策債発行可能額が決定したことに伴い臨時財政対策債の限度額を減額するものです。

事業の財源として、国庫支出金、都支出金、基金繰入金などを計上しています。補正予算特別委員会委員は次のとおりです。

（委員長） ○副委員長）

○つじ 寛美

○坂田 たけふみ

榎本 久春

伊藤 ちか子

荒井 健

岡田 まなぶ

鈴木 誠

尾沢 としあき

北浜 けんいち

梶浦 みさこ

**道路線の認定・変更**

市議会は、稲城市道路線の認定及び変更について12月16日の本会議で原案のとおり可決しました。

【認定】稲城上平尾土地区画整理事業及び稲城小田良土地区画整理事業に伴う27路線と、南山東部土地区画整理事業に伴う6路線を稲城市道路線として認定するものです。

【変更】市道1527号線について、稲城駅南側の東長沼

**稲城市健康プラザの指定管理者の指定**

市議会では、稲城市健康プラザの指定管理者（株）オーエンス）の指定期間が平成29年3月31日付で満了するため、以後の期間の指定管理者について、現在の指定管理者を引き続き指定することについて、12月16日の本会議で原案のとおり可決しました。

なお、指定期間は平成29年4月1日から平成34年3月31日までとなります。

# 委員会の審査から

平成28年第3回定例会終了後から平成28年第4回定例会までの閉会中及び会期中に開催した常任・議会運営・特別委員会での審査・調査の概要は次のとおりです。

## 総務委員会

議案2件を審査しました。  
稲城市市税条例等の一部を改正する条例は、1件の質疑があり、次のとおりです。

**問** 都市計画税の税率を引き続き、特例措置の0・27%にする理由は。  
**答** 景気回復がまだ不十分なので、本則の0・3%にすると、市民への影響が大きいと判断したためである。

討論は賛成が1件あり、採決の結果、挙手全員で、原案のとおり可決されました。

稲城市市税条例の一部を改正する条例は、1件の質疑があり、次のとおりです。  
**問** 条例の中の「小規模特定用途複合防火対象物」は、稲城市にあるのか。有無に関わらず改正するのか。  
**答** 現在は無い。消防法施行規則の改正に伴い、稲城市火災予防条例と整合が図られない部分が出てきたため、改正が必要となった。

討論はなく、採決の結果、挙手全員で、原案のとおり可決されました。  
特定所管事務調査事項として、海外姉妹都市の検討経過、市民が読みやすく・見たくなる「広報いなぎ及び市ホームページ（WEB）などのインターネット媒体」等の拡充に

ついて、調査しました。

## 福祉文教委員会

議案2件を審査しました。

稲城市健康プラザの指定管理者の指定については、6件の質疑があり、主なものは次のとおりです。  
**問** 過去5年間に、運営上のトラブルは発生したか。対応は。  
**答** 発生していない。トラブルが発生した場合は、指定管理者と市が連携して適切に対応する。

**問** 指定管理者の指定をするに当たり、ネーミングライツの位置付けと基本的な考え方は。  
**答** 指定管理者の指定の契約の際の協定の中で、希望すれば更新できることになっている。指定管理者の指定とネーミングライツの指定は別物である。

**問** 応募期間を前回と同じにした理由は。もっと長くしてもよかつたのでは。ホームページや広報いなぎ以外での募集方法は考えなかつたのか。  
**答** 事業者は、事前に情報収集が可能なので、今回の応募期間は適切と考える。市として、指定管理者の募集方法は、この2つに統一している。

**問** 集客率を上げる取り組みは。  
**答** 集客率を上げる取り組みは、

## 建設環境委員会

議案7件を審査しました。

稲城市道路線の認定について（稲城上平尾土地区画整理事業及び稲城小田良土地区画整理事業に伴う27路線）は2件の質疑があり、次のとおりです。  
**問** 年1回、アンケート調査を実施し、市民ニーズに応じた事業を展開している。討論はなく、採決の結果、挙手全員で、原案のとおり可決されました。

稲城市体育施設条例の一部を改正する条例は、2件の質疑があり、次のとおりです。

**問** 南多摩スポーツ広場の多目的広場の利用状況と、有料化するに当たり、配慮することは。  
**答** 主にグラウンドゴルフの団体が利用している。施行規則で、登録団体は、使用料がかからないようにする。

**問** 南多摩スポーツ広場の利用時間が、長峰スポーツ広場と異なる理由は。  
**答** 東京都下水道局から借りている施設なので、入ることのできる時間帯が決まっていること、ナイター設備がないことである。

討論はなく、採決の結果、挙手全員で、原案のとおり可決されました。

特定所管事務調査事項として、稲城長峰スポーツ広場ネーミングライツパートナー募集、稲城市立稲城第三中学校校舎大規模改修等工事に伴う外構整備、稲城市立学校適正学区等検討委員会の中間報告、稲城市立学校給食第一調理場の建替移転、稲城市第二小学校児童クラブ運営事業者の決定、在宅医療と介護連携の取り組みについて、調査しました。

特定所管事務調査事項として、稲城長峰スポーツ広場ネーミングライツパートナー募集、稲城市立稲城第三中学校校舎大規模改修等工事に伴う外構整備、稲城市立学校適正学区等検討委員会の中間報告、稲城市立学校給食第一調理場の建替移転、稲城市第二小学校児童クラブ運営事業者の決定、在宅医療と介護連携の取り組みについて、調査しました。

## 建設環境委員会

議案7件を審査しました。

稲城市道路線の認定について（稲城上平尾土地区画整理事業及び稲城小田良土地区画整理事業に伴う27路線）は2件の質疑があり、次のとおりです。  
**問** 市道2039号線小田良上平尾線について、道路の築造や整備がされていない段階で、認定する理由は。  
**答** 上平尾土地区画整理事業地内の一部について、供用開始が見込まれること、特定財源の確保のために認定が必要となることによる。完了時期は、平成30年度を目途としている。

稲城市道路線の認定について（南山東部土地区画整理事業に伴う6路線）及び稲城市道路線の変更についての2件結果、挙手全員で、それぞれ、原案のとおり可決されました。

**問** 今年度の改正で、委員の選び方・構成はどのように変わるのか。  
**答** 公選制から審議会の同意を受けて市長が任命することになる。定数は12名で、議

会推選1人、農業者・農業団体等の推選・公募が11名となる。11名は、10地区1名ずつ10名の委員と会長である。討論はなく、採決の結果、挙手全員で、原案のとおり可決されました。

稲城市印鑑条例の一部を改正する条例は、質疑が2件あり、主なものは次のとおりです。  
**問** 印鑑証明書等のコンビニ二交付について、端末機による個人情報流出のリスクと責任は。  
**答** コンビニ交付では、個人情報漏えい防止対策等、管理体制を定めた契約により業務が履行されると考える。行政・利用者・コンビニ事業者、地方公共団体情報システム機構のそれぞれが、契約や協定の中で責任を負う。

反対討論が1件あり、採決の結果、挙手多数で、原案のとおり可決されました。

稲城市国民健康保険条例の一部を改正する条例は、質疑が1件あり、討論はなく、採決の結果、挙手全員で、原案のとおり可決されました。

稲城市手数料条例の一部を改正する条例は、質疑はなく、反対討論が1件あり、採決の結果、挙手多数で、原案のとおり可決されました。

稲城市の緑化推進充実と、市民意見収集を求める陳情は、8件の質疑あり、主なものは次のとおりです。  
**問** 市はどのように緑化啓発に取り組んでいるのか。  
**答** 広報・ホームページでの情報提供、市民祭でのPRその他、校庭の一部芝生化、公

共施設の屋上緑化、緑のカー

## 補正予算特別委員会

議案4件を審査しました。

平成28年度東京都稲城市一般会計補正予算（第4号）は、11件の質疑があり、主なものは次のとおりです。  
**問** 臨時福祉給付金は、経済対策として給付するのか。期間は。  
**答** 消費税10%への引き上げの延長による影響に対する経済対策で、受付期間は、平成29年3月1日から6月1日までである。

地方交付税の額の確定に伴う減額補正の内容は。来年度以降の見通しは。  
**答** 算定については、臨時財政対策債への振りかえ前の基準財政需要額の誤差はマイナス1・4%、振りかえ後の誤差はプラス0・35%、基準財政収入額の誤差はプラス2・1%と、精度的にはかなり高いが、結果として2億2千609万円の減になった。今後とも国や都の情報等をしつかりつかみながら、精度の高い算定を行う。

給与の減額補正の約半分の額を給料が占めている。理由は。業務への影響は。  
**答** 育児休業、退職、介護休暇等、給料が支給されなかった職員が15人いたことと新陳代謝等によるが、市民サービスの低下を招かないよう努力した。

東京都認可保育施設利用支援事業補助金により、認証保育と認可保育の利用料の乖離がどのくらい解消されたのか。稲城市の認証保育所利用料の補助は、他市と比べて

どのような状況か。  
**答** 利用料の負担感の乖離はかなり縮まっている。26市中、定額で支給している市との比較では、稲城市が最高額である。

## 議会運営委員会

特定担任事務調査事項として、次定例会等の会期等議会運営、議会運営の効率化につ

いて、調査しました。

道路改修整備事業の舗装調査委託について、オリピックのロードレースのコースにならなかつた場合、補助金は返還するのか。  
**答** コースに決定しなかつたとしても、調査費用は100%補助すると聞いている。

生活保護について、医療扶助費と介護扶助費が増えている要因は。この状況に対する認識は。  
**答** 生活保護は微減の傾向にあるが、高齢世帯が増加し、特に、無年金・低年金の高齢受給者が増加していることにより、扶助費が増加している。他法優先を原則としているが、この傾向は続くかと分析する。

平成28年度東京都稲城市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）、平成28年度東京都稲城市土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）、及び平成28年度東京都稲城市下水道事業特別会計補正予算（第2号）は、質疑、討論はなく、採決の結果、挙手全員で、原案のとおり可決されました。

# 市民生活の向上めざし一般質問

本定例会の12月1日から4日間にわたり、20人の議員が市政について87項目の一般質問を行いました。その要旨は次のとおりです。紙面の都合上、1人1項目のみ掲載しています。

## 矢野口地区の交通安全対策について



池田議員

**問** 矢野口駅前広場西側交差点の交通安全対策（信号機設置）について、歩行者が安全に渡れるよう、信号機を設置すべきと考えるが市の見解を伺う。

**答** いちよう並木通りと川崎街道を結ぶ道路で、通り抜けをする車両や駅前広場を利用する車両など、交通需要の多い交差点であり、矢野口駅を利用する横断歩行者などの安全を確保するため、これまでも信号機を管理している多摩中央警察署に信号機の設置について要望してきているところである。



矢野口駅前広場西側交差点

機の設定が必要ではないか。  
**答** 四中通りからアカシア通りへ通り抜ける車両も多いため、これまでも多摩中央警察署に信号機の設置について要望してきているところである。

**問** 都道よみうりランド通りとよみうりV通りの交差点の交通安全対策について、今後整備される際に、信号機が設置されるのか。

**答** 信号機の管理者である多摩中央警察署に対し、信号機設置の要望をしてきている。また、都道よみうりランド通りについては、現在、警視庁と道路拡張整備に伴う計画段階の協議を進めている。今後は、交差点部分の交通量解析をもとに、信号機の設置や交通安全対策について検討を進め、その際に、よみうりV通りとの交差点も含めて、協議を行っていく。

（その他、思いやり駐車スペース、生物多様性の周知・啓発、スポーツのできる公共施設の土・日夜間の施設活用状況、2020東京オリンピックに向けて）

## 認可保育園の待機児童解消について



岡田議員

**問** 直近と前年同月の待機児童数（新基準、旧基準）及び待機児童解消の市の基本姿勢について聞く。

**答** 直近では、平成28年10月1日現在、新基準で22人、旧基準では232人、前年同月では15人、231人となる。これまで認可保育所の新設、また建てかえや定員の弾力化による定員増、家庭福祉員の増員、認証保育所の開設など、様々な方法により待機児童解消に向け対応してきている。今後、市の財政状況や保育ニーズの状況を勘案し、適切に努めていく。

**問** 東京都が9月に発表した「待機児童解消に向けた緊急対策」に基づき、都有地を活用した保育所等の整備促進のための都有地の情報提供を行っている。認可保育園整備の検討を求めるが、市の姿勢は。

**答** 今後の市内の保育ニーズ等を勘案し、大丸都営稲城アパート跡地の活用として、認可保育所用地の借り上げについて、東京都へ申し入れを行い、現在東京都と協議を進めている。

**問** 小規模認可保育園や分園整備等の緊急の対応及び認可保育園の計画的な整備を行うべきと考えるが、市の姿勢は。

**答** これまでも進めてきて

いる。現時点では、検討していない。今後においても、市内の保育ニーズを適切に把握し、認可保育所の設置の必要性も含めて、子ども・子育て支援事業計画に基づき検討していく。

（その他、iバス・路線バスの改善・充実を、子どもの貧困対策・学習支援、給付制奨学金創設を、南多摩駅の駐輪場、相次ぐ高齢運転事故の防止対策、城山公園前交差点（三和前）の信号改善などによる交通事故防止対策）

## 稲城市における「ひきこもり」の方達への取り組みと支援について



藤原議員

**問** 現在の取り組みと行っている支援について、中学卒業から39歳までの方の状況を伺う。

**答** 現在、義務教育終了後の15歳からおおむね34歳までのひきこもりとその家族を対象とする取り組みとして、東京都が主体となり、相談を受ける東京都ひきこもりサポートネットがある。市では児童青少年課が窓口となり、東京都と連携してこれを案内し、市広報やホームページに掲載、民生委員などへもリーフレットなどを配り、この相談窓口を利用してもらえよう、周知に努めている。

**問** 40歳以降の方の状況は。対象を40歳以降と限定はしていないが、障害者総合支援法の地域生活支援事業と

して社会福祉協議会、正夢の会に委託し、障害者相談支援事業を行っている。障害者手帳の有無に関係なく、ひきこもりに関する相談があった場合には、必要に応じて訪問支援などを行なっている。また、社会福祉協議会に地域活動支援センターを設置し、精神保健福祉士の資格のある職員などを配置し、アウトリーチを行なっている。

**問** 今後の更なる積極的な取り組みを望むが、市として現状の把握を行なうことにつ

いて姿勢と対策を伺う。

**答** 近隣に知られたくないため、家族が隠している場合なども考えられるため、市が現状を把握することは難しいと認識しているが、支援をしていく中で、障害者の家族にひきこもりがいるとわかった事例もあるので、民生委員や関係機関、地域から寄せられる情報、当事者を取り巻く家族の状況にも留意していく。

（その他、「不登校」と言われる、児童・生徒への取り組み）

な支援を受けられるサービスなどもあわせて行なわれる予定である。

**問** このサービスの導入について、市の情報システムへはどのような影響があるのか。また、最も期待している機能・サービスは何か。

**答** 一部設定の必要なものもあるが、業務や市民サービスに影響はない。通信記録を常時監視し、異常が発生した場合に専門家から支援が受けられるサービスに最も期待している。

以上により、市の情報セキュリティ対策は相当に高いレベルなのではないか。所見を確認したい。

**答** 平成29年4月の情報セキュリティクラウドの運用開始で、総務省が各自治体に求めるセキュリティ対策は全て完了することから、現時点で可能な限りの水準にあるとの認識である。

（その他、保育園における食物アレルギーへの対応、インターネットによる災害時広報のあり方）



「東京都ひきこもりサポートネット」リーフレット

## 稲城市におけるサイバーセキュリティ対策について



中田議員

が検討されていると聞く。東京都での取り組み状況について、市の考えと市の把握している内容について確認したい。

**答** 都及び都内全市区町村が参加し、平成29年度から運用が開始される予定である。その機能としては、メールの送受信やインターネットサイト閲覧時においてウイルス検知や情報流出を防止する機能や、自治体ホームページサーバーを外部の攻撃から防御する機能がある。また、通信記録を常時監視し、異常が発生した場合に専門家から必要

**問** 地方自治体のセキュリティ対策強化のため、都道府県レベルで情報セキュリティクラウドを構築し、市町村はそれを利用することでセキュリティ強度を高める取り組み

について、市の情報システムへはどのような影響があるのか。また、最も期待している機能・サービスは何か。

**答** 一部設定の必要なものもあるが、業務や市民サービスに影響はない。通信記録を常時監視し、異常が発生した場合に専門家から支援が受けられるサービスに最も期待している。

以上により、市の情報セキュリティ対策は相当に高いレベルなのではないか。所見を確認したい。

## 子育て世帯への経済的支援について



山岸議員

**問** 中学校の男女の制服の平均的な値段について聞く。

**答** 男子生徒用が3万2564円、女子生徒用が3万3233円である。

**問** 最も高い値段と低い値段の差は。この差について、

どのような認識を持っているか。制服の値段を全体的に下げるために市として施策を講じるべきと考えるが認識は。

**答** 学校毎の比較から、最も高い価格と最も低い価格の差は、男子生徒用が6921円、女子生徒用が9982円である。この差については、サイズや材質、取扱店により金額が異なるために生じるものであり、購入にあたり、現在各中学校が行なっている保護者に複数の取扱店をお知らせするなど選択肢を示すことが大切であると認識している。

**問** 子供の貧困対策に関する大綱には「子供の将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、また、貧困が世代を超えて連鎖することのないよう、必要な環境整備と教育の機会均等を図る」とある。そのために市として積極的な財政支出を行なうことについて、市長の認識を聞く。

**答** 重要であると認識している。しかし、一方で貧困の定義が明確に規定されていない中で市の独自の施策は難しい。今後とも、市内の子供の状況、また、国や東京都の動向を注視していく。

**問** ウエルカムボードの作成や設置については、来訪者のサービス向上だけでなく、いなぎ発信基地ペアテラスの来訪者を増やす方策にも繋がると考えるため、指定管理者である稲城市商工会とも相談の上、今後進めていきたいと考えている。

**答** その他、稲城市立公園内のバーベキュー対応、がん対策への取り組み、「稲城ふれあい保健・医療まつり」の更なる充実

**問** 稲城なしのすけや「いなぎ発信基地ペアテラス」周知のため、「稲城なしのすけウエルカムボード」を作成し、設置することについて、

**答** ウエルカムボードは、市としてもお祝いの気持ちを表すことができ、市民サービスの向上及び市のPRに繋がるものと考えている。

**更なる市民サービスの向上について**



市瀬議員

**問** 人生の中でも思い出に残る結婚やお子さんの誕生などの記念に、ウエルカムボードでお祝いし、お祝いすること、市民サービスの向上にも繋がると考える。様々な記念日や来庁時の記念として選んで張れるロゴや日付などを用意し、撮影ができるウエルカムボードにより、お祝いやおもてなしの気持ちを表現できると考えるが、市の見解を伺う。

**問** 「稲城なしのすけ」や「いなぎ発信基地ペアテラス」周知のため、「稲城なしのすけウエルカムボード」を作成し、設置することについて、

**平成29年度からの特別支援教室の体制について**



岩佐議員

実施に向けての取り組みについて伺う。

**答** ウエルカムボードの作成や設置については、来訪者のサービス向上だけでなく、いなぎ発信基地ペアテラスの来訪者を増やす方策にも繋がると考えるため、指定管理者である稲城市商工会とも相談の上、今後進めていきたいと考えている。

**問** 稲城市立公園内のバーベキュー対応、がん対策への取り組み、「稲城ふれあい保健・医療まつり」の更なる充実

**問** 教員の研修について伺う。

**答** 教育委員会では、平成28年5月に市立小中学校の全教員を対象とした特別支援教室導入に向けた研修を実施した。また、月に1回、教育センターにおいて、特別支援教室導入に必要な専門性を高めるための研修会を全12回実施しており、参加人数は延べ122人である。その他、各学校においても特別支援教室導入に向け、必要な事項についての研修を行っている。



稲城市立学校教育研究会特別支援教育部会の様子

**問** 児童が受ける授業時間について伺う。

**答** 特別支援教室で実施する巡回指導による授業時間は、学校教育法施行規則に示されている通級による指導の授業時間の標準に基づき、児童の状態やグループごとの対象児童数などに応じて、最大の教育効果を上げられるよう適正な配置をし、また、巡回指導教員の連携については、日常的に同じグループ内の教員同士が、また定期的にグループ外の教員同士が情報交換や協議を行い、指導内容や指導方法に関する連携を図っていく。

**問** 緑化推進基金の活用方針の策定に向けた取り組みと、基金の更なる拡充について伺う。

**答** 活用方針の策定については、自然環境保全審議会委員の皆様の意見を伺いながら検討していく。更なる拡充については、基金設置時に目標額を10億円と設定し、これまで府中市からの環境整備費、運用利子及び一般財源の余剰金を積み立てている。今後も目標額に向け、適宜、一般財源に余裕がある場合に、余剰金を積み立てていく。

**「緑につつまれ友愛に満ちたまち稲城をめざす施策の推進について」**



荒井議員

**問** 児童が受ける授業時間について伺う。

**答** 特別支援教室で実施する巡回指導による授業時間は、学校教育法施行規則に示されている通級による指導の授業時間の標準に基づき、児童の状態などに応じ、1人につき週当たり1単位時間から8単位時間程度の間で決定することになる。

**問** 新たにリニューアルされる京王よみうりランド駅を玄関口とし、自然樹林地と合わせ、高盛土により創設される再生林による（仮称）根方谷戸公園や奥畑谷戸公園を始め、緑地等に園路を整備し、自然樹林地を生かした自然遊歩道とするなど、地区内外を結ぶネットワークを形成する計画としている。また、生物多様性いなぎ戦略において、野生生物が幹線道路で分断され移動経路を妨げられないよう、野生動物のための道エコーロードの整備を検討する。

**問** 神奈川県大和市では、市立小中学校で放課後に空き教室を使って学習支援活動を実施し、元教師や地域住民、学習塾の教師も参加し、地域一丸となって学力の底上げを図っていると聞いていますが、市の考え方を伺う。

**答** 放課後や長期休業日などを活用しボランティアや地域の方々へ支援をいただく補習教室は、児童・生徒の基礎学力向上と学習習慣定着などに効果のある取り組みと考え、現在、多くの市立小中学校で取り組んでいる。

**問** 子供たちの学力の更なる向上を図り、学校の授業以外にも子供たちの学習する時間をもっと確保していただきたいと考えるが見解を伺う。

**答** 多くの市立小中学校が既に授業時間以外の補習を行っており、今後も学校支援コンシェルジュの活用などにより、引き続き地域や学生などの指導者・支援者の確保に努め、長期休業日や放課後を活用した補習教室の充実を図りたい。

**児童の「学力底上げ」について**



伊藤議員

**問** 活用方針の策定については、自然環境保全審議会委員の皆様の意見を伺いながら検討していく。更なる拡充については、基金設置時に目標額を10億円と設定し、これまで府中市からの環境整備費、運用利子及び一般財源の余剰金を積み立てている。今後も目標額に向け、適宜、一般財源に余裕がある場合に、余剰金を積み立てていく。

**問** 丘陵地の緑の保全について市の基本的な考え方について伺う。

**答** 稲城市緑の基本計画では、既成市街地から見える多

**問** 子供たちの学力の更なる向上を図り、学校の授業以外にも子供たちの学習する時間をもっと確保していただきたいと考えるが見解を伺う。

**答** 多くの市立小中学校が既に授業時間以外の補習を行っており、今後も学校支援コンシェルジュの活用などにより、引き続き地域や学生などの指導者・支援者の確保に努め、長期休業日や放課後を活用した補習教室の充実を図りたい。

**問** 堂ヶ谷戸橋付近の長峰小学校用地の階段脇にある急傾斜は、立入禁止の表示も無く、子供たちが遊んでいるのをよく見かけるが、急傾斜で危険なこと、土壌で土どめがしてあり外観も非常に悪く、子供たちの安全確保のために、早急に整備してほしいとの声がある。市の見解を伺う。

**答** 長峰小学校敷地内の当該箇所は傾斜が強く、降雨時に土砂が歩道などに流出することから、現在、土砂流出を防止するため、土嚢などで土どめを行っている。また、学校では、日ごろから児童に対して当該箇所を遊ばないよう指導している。このことから、教育委員会では、安全面や景観に配慮した対応について検討したいと考える。

**長峰地域の諸課題について**



つじ議員

**問** 堂ヶ谷戸橋付近の長峰小学校用地の階段脇にある急傾斜は、立入禁止の表示も無く、子供たちが遊んでいるのをよく見かけるが、急傾斜で危険なこと、土壌で土どめがしてあり外観も非常に悪く、子供たちの安全確保のために、早急に整備してほしいとの声がある。市の見解を伺う。

**答** 長峰小学校敷地内の当該箇所は傾斜が強く、降雨時に土砂が歩道などに流出することから、現在、土砂流出を防止するため、土嚢などで土どめを行っている。また、学校では、日ごろから児童に対して当該箇所を遊ばないよう指導している。このことから、教育委員会では、安全面や景観に配慮した対応について検討したいと考える。



歩道の補修が待たれるぞうさんばし

**問** 通学路防犯カメラや街頭防犯カメラが24時間稼働していることは、犯罪の抑止力として効果があり、地域の安心感を高めるが、周知のため、防犯カメラで撮影できる広い範囲に、防犯カメラの設置の看板等の表示をして抑止力としていくことについては。

**答** 現在、通学路防犯カメラや街頭防犯カメラの設置の表示は、カメラ本体や、設置している柱等に取り付けている。防犯カメラ設置場近くの街頭にステッカーを再度表示した例もあるが、防犯の観点から、表示のないところはついていないという印象を与えている場合もあるため、広い範囲の表示方法については、少し研究したい。

**問** 子供への安全対策として、通学路や公園など街路灯の照度をアップさせる工夫を願う声があるが、見解を伺う。

**答** 防犯上や交通安全の観点から、照度アップの方法について研究が必要と認識している。

**問** 子供の安全対策として、通学路や公園など街路灯の照度をアップさせる工夫を願う声があるが、見解を伺う。

**答** 防犯上や交通安全の観点から、照度アップの方法について研究が必要と認識している。

**問** 被害者を出さない取り組みとして、情報の共有化やパトロールの強化と併せて、警察との情報共有が重要と考

**答** 日頃から警察と連携をえるが、市の見解は。

**問** 都知事による保育所の待機児童解消緊急対策が打ち出されたことに基づき、市では今後の市内の保育ニーズ等を

**答** 今後の市内の保育ニーズ等を勘案して、今回、その中の施策の一つである「都用地の活用」に着目し、大丸都営稲城アパート跡地の活用として、認可保育所用地の借り上げについて、都へ申し入れを行い、現在、協議を進めている。

**問** この件は、こいそ明都議会議員ともやりとりをしてきており、都知事も連携を図っている中で都知事から打ち出された緊急対策は、非常に好機であるため、都との協議でどのような状況が生まれているのか、また、市の今後の対応についても伺う。

**答** 今回の都知事による待機児童解消緊急対策は、都用地の最大の活用の促進というところで、都が市区町村へ都用地の貸し付けを行い、その都用地を市区町村が民間事業者に転貸することも可能とされた。都知事の緊急対策が示された当初、都用地の活用が候補地として大丸都営稲城アパート跡地は含まれていなかったが、その後、候補地として協議の対象の地域に含めてもらう状況となっている。今後とも都としっかり協議していきたい。

**問** 大丸都営稲城アパート跡地周辺は、住民が密集しており、沿道で商業施設誘致に適した場所と思うが、見解は。

**答** 地域住民の要望も含め、市として包括的な視点から検討する中で、機会を捉えて都へ要望する。

**問** 都の保育所の待機児童解消緊急対策と跡地の活用について見解は。

**答** 都知事による保育所の待機児童解消緊急対策が打ち出されたことに基づき、市では今後の市内の保育ニーズ等を勘案して、今回、その中の施策の一つである「都用地の活用」に着目し、大丸都営稲城アパート跡地の活用として、認可保育所用地の借り上げについて、都へ申し入れを行い、現在、協議を進めている。

**問** 地域公共交通会議において、ワゴンバス等の要望のある地域の、地域ニーズの抽出、行動特性の調査、地域特性の確認等の検討を推進すべきと考えるが、市の見解は。

**答** ワゴン車の導入については、平成28年10月4日実施の平成28年度第4回稲城市地域公共交通会議にて議題としている。本会議の中で、稲城市地域公共交通検討協議会からの提言書にある下平尾地区のワゴン車等の導入については、最大乗車人数が少ないため採算性が課題という意見や利用ニーズを把握する必要性についての意見があり、地域の住民に対してアンケート調査を実施することなどを検討している。

**問** コミュニティ交通（ワゴン車等）の検討の中で、運行事業者の検討、マッチング等の推進を図るべきだが見解は。

**答** ワゴン車等の導入検討に関して、運行事業者の検討などについては、稲城市地域公共交通会議で検討している。下平尾地区でのアンケート調査などにより住民のニーズを把握した上で、他自治体の事例なども参考にしながら、本会議の中で慎重に検討したい。

**問** 今後の取り組みとして、麻生区岡上西地区の事例（タクシーを活用した完全予約制のコミュニティ交通の運行実験）等を参考に、予算も含め運行実験の実施について検討してもらいたいが見解は。

**答** 稲城市地域公共交通会議の中で、川崎市の事例も含め、さまざまな自治体での先進事例を参考に研究していきたい。

**大丸都営稲城アパートの建て替え計画に伴う創出用地の活用について**



北浜議員

**問** 今後の取り組みとして、麻生区岡上西地区の事例（タクシーを活用した完全予約制のコミュニティ交通の運行実験）等を参考に、予算も含め運行実験の実施について検討してもらいたいが見解は。

**答** 稲城市地域公共交通会議の中で、川崎市の事例も含め、さまざまな自治体での先進事例を参考に研究していきたい。



鈴木議員

**稲城市観光施策の「もっぴと押し」について**

**問** 賑わい創出、一体感の醸成、イベントによる集客など多くの意義があると考える。昔から親しまれている「稲城繁盛節」は、市制45周年記念事業で再録音を行い、CDの自治会などへの配布などにより市民に一層親しんでいただくよう進めている。「市歌」については、市制50周年を見据えて、時期や予算などを検討する必要があり、庁内関係部門と連携して、検討する。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**問** 「稲城なしのすけ」は、市民に愛され、全国的にも人気のあるキャラクターに成長しているため、歌や踊りの創作は当市のイメージ向上を生む一つの手法であると考え、前項同様検討していきたい。

**防犯活動と不審者対策について**



榎本議員

**問** 犯罪を未然に防ぐ取り組みは。

**答** 児童・生徒への対応は、市やボランティア団体が行う青パトによる巡回、通学路への防犯カメラの設置、「子ども110番の家」の設置、不審者情報のメール配信の取り組みなどである。高齢者へは、主に振り込め詐欺、悪質商法への犯罪対応として、市や防犯ボランティア団体が行う青

**問** 犯罪を未然に防ぐ取り組みは。

**答** 児童・生徒への対応は、市やボランティア団体が行う青パトによる巡回、通学路への防犯カメラの設置、「子ども110番の家」の設置、不審者情報のメール配信の取り組みなどである。高齢者へは、主に振り込め詐欺、悪質商法への犯罪対応として、市や防犯ボランティア団体が行う青

**問** 犯罪を未然に防ぐ取り組みは。

**答** 児童・生徒への対応は、市やボランティア団体が行う青パトによる巡回、通学路への防犯カメラの設置、「子ども110番の家」の設置、不審者情報のメール配信の取り組みなどである。高齢者へは、主に振り込め詐欺、悪質商法への犯罪対応として、市や防犯ボランティア団体が行う青

**問** 犯罪を未然に防ぐ取り組みは。

**答** 児童・生徒への対応は、市やボランティア団体が行う青パトによる巡回、通学路への防犯カメラの設置、「子ども110番の家」の設置、不審者情報のメール配信の取り組みなどである。高齢者へは、主に振り込め詐欺、悪質商法への犯罪対応として、市や防犯ボランティア団体が行う青

**問** 犯罪を未然に防ぐ取り組みは。

**答** 児童・生徒への対応は、市やボランティア団体が行う青パトによる巡回、通学路への防犯カメラの設置、「子ども110番の家」の設置、不審者情報のメール配信の取り組みなどである。高齢者へは、主に振り込め詐欺、悪質商法への犯罪対応として、市や防犯ボランティア団体が行う青

**問** 犯罪を未然に防ぐ取り組みは。

**答** 児童・生徒への対応は、市やボランティア団体が行う青パトによる巡回、通学路への防犯カメラの設置、「子ども110番の家」の設置、不審者情報のメール配信の取り組みなどである。高齢者へは、主に振り込め詐欺、悪質商法への犯罪対応として、市や防犯ボランティア団体が行う青

**問** 犯罪を未然に防ぐ取り組みは。

**答** 児童・生徒への対応は、市やボランティア団体が行う青パトによる巡回、通学路への防犯カメラの設置、「子ども110番の家」の設置、不審者情報のメール配信の取り組みなどである。高齢者へは、主に振り込め詐欺、悪質商法への犯罪対応として、市や防犯ボランティア団体が行う青

**問** 犯罪を未然に防ぐ取り組みは。

**答** 児童・生徒への対応は、市やボランティア団体が行う青パトによる巡回、通学路への防犯カメラの設置、「子ども110番の家」の設置、不審者情報のメール配信の取り組みなどである。高齢者へは、主に振り込め詐欺、悪質商法への犯罪対応として、市や防犯ボランティア団体が行う青



市内を巡回する防犯パトロール車（青パト）

**問** 犯罪を未然に防ぐ取り組みは。

**答** 児童・生徒への対応は、市やボランティア団体が行う青パトによる巡回、通学路への防犯カメラの設置、「子ども110番の家」の設置、不審者情報のメール配信の取り組みなどである。高齢者へは、主に振り込め詐欺、悪質商法への犯罪対応として、市や防犯ボランティア団体が行う青

**問** 犯罪を未然に防ぐ取り組みは。

**答** 児童・生徒への対応は、市やボランティア団体が行う青パトによる巡回、通学路への防犯カメラの設置、「子ども110番の家」の設置、不審者情報のメール配信の取り組みなどである。高齢者へは、主に振り込め詐欺、悪質商法への犯罪対応として、市や防犯ボランティア団体が行う青

**問** 犯罪を未然に防ぐ取り組みは。

**答** 児童・生徒への対応は、市やボランティア団体が行う青パトによる巡回、通学路への防犯カメラの設置、「子ども110番の家」の設置、不審者情報のメール配信の取り組みなどである。高齢者へは、主に振り込め詐欺、悪質商法への犯罪対応として、市や防犯ボランティア団体が行う青



いなび

のの一つとして位置づけられていて、精神障がい者の地域生活を継続的に支援することが今後ますます重要となるが、見解は。

障害者が地域で自立した生活を送れるよう、事業者への委託により、相談支援事業を行っている。稲城市障害者総合相談センターマルシェいなぎでは高次脳機能障害の相談支援や普及活動、稲城市社会福祉協議会では地域活動支援センターとの連携など、それぞれの事業所の持ち味を生かしながら相談支援を行っている。引き続き相談支援に努める。

（その他、児童館と図書館の利用時間等の延長や中高生の利用拡大、所在不明児童の対策強化、若02若葉台駅・南多摩駅路線バスの運行の拡充）

B型肝炎ワクチンの接種について



村上議員

問 B型肝炎ワクチンの副反応について伺う。

答 国立感染症研究所の資料によると、5%以下の確率で発熱・発疹・かゆみ・吐き気・下痢・食欲不振・頭痛・



倦怠感などの症状が見られるが、いずれも数日で回復することである。

市のホームページの説明資料のところに「アレルギー・副反応については、厚生労働省ホームページのQ&Aを参考にしてください」といった一文をつけ加えてもらいたいと思うが考えを伺う。

厚生労働省ホームページに掲載されているB型肝炎ワクチンに関するQ&Aには、アレルギーや副反応などを含め、対象者にとって大切な情報が掲載されていると認識している。対象者の保護者に見ていただけるような工夫に努めていく。

接種前の問診について市としての考えは。また医師会などと、どのように協議をしているのか伺う。

市でも予防接種前に医師による適切な説明と保護者の理解、医師と保護者の相互の意思疎通が重要であると認識している。そのため、予防接種予診票には、説明した際に医師本人が氏名を自署することとしている。保護者も医師の診察・説明を受け、理解した上で接種するか、しないかを選択し、氏名を自署することとしており、これらにより、医師と保護者の相互の意思疎通が確実に図られるようになっている。市では、新たな予防接種が開始される際には、事前に市内の全診療所・病院を対象に説明会を開催し、保護者の理解を得ることにについても周知している。

（その他、性的マイノリティ当事者による教員への研修の実施、学校給食費の公会計化）

読売巨人軍・ファーム球場の新設と「TOKYO GIANTS TOWN」構想について

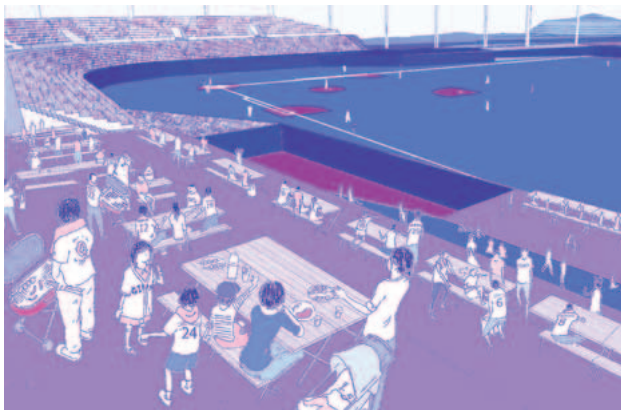


渡辺議員

この構想について、現時点で市が把握している概要について伺う。

南山東部土地地区画整理事業区域の東側に位置する保留地約4.2ヘクタールを建設予定地とし、平成28年10月24日に組合と読売巨人軍で土地売買予約契約を締結したものであり、球団の発表によると、新ファーム球場は、天然芝の観客席やテラス席、デッキ席などを備え、新たに商業施設も併設し、野球観戦だけでなく、憩いの場として楽しめる構想としているが、詳細については、今後、市を始め、関係機関の協議を踏まえ検討していくとされている。

これまでの稲城市と読売巨人軍との取り組みについて伺う。



新ファーム球場 デッキ広場完成イメージ図 (読売巨人軍提供)

て伺う。

市内幼稚園や保育園への訪問事業、稲城第二小学校との餅つきでの交流、少年野球大会、ジャビットカップの開催、親子野球教室などがある。平成24年11月には、地域の青少年の健全育成のため、稲城市と読売巨人軍との相互協力に関する協定を締結し、ジャイアンツアカデミー稲城若葉台スクールを開催していただいている。

この構想の実現に向けて、行政と市民が一体となって協力していくべきと思うが、今後の取り組み姿勢について伺う。

今回の読売巨人軍・ファーム球場の新設は、市民の憩いの場を提供するなど、市の地域振興に大いに貢献する施設であると同っており、市のさらなる活性化と魅力の向上に寄与するものと期待しているところである。今後の取り組み姿勢については、構想の実現に向けて、市と市内の関係機関や市民が協力してけるよう、庁内の関係部署が連携して対応していく。

（その他、海外姉妹都市）

「539」問題について



佐々木議員

いじめの実態は把握できているのか。また、稲城市のいじめ件数について伺う。

稲城市立小中学校におけるいじめの状況については、学校からの報告や相談、学校訪問などによる学校との情報交換及び定期的な調査により把握している。また、いじめの認知件数については、文部科学省実施の平成27年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」によると、平成27年度は、小学校11件、中学校13件である。

いじめの根拠にあるものは何か。また、教育委員会が行っている教員を対象とした人権教育研修について伺う。

いじめの撲滅の対策はどのように考えて実施されていくのか伺う。

現在、稲城市立小中学校では、いじめについて、学校いじめ対策委員会により組織的に、また保護者や関係機関などと連携して対応している。今後も、いじめは人間として絶対に許されない人権侵害であるとの基本的認識に立ち、未然防止・早期発見・早期対応に取り組みしていく。

（その他、老朽化した空き家対策、スポーツの振興）

小・中学校における特別支援学級の増設について



大久保議員

各小・中学校の特別支援学級における児童・生徒数の現状と増減傾向は。

平成28年11月1日現在、第三小学校25人、長峰小学校8人、平尾小学校11人、第一中学校21人、第五中学校6人、平尾小学校は減少傾向だが、他は増加傾向である。

特別支援学級に通う児童・生徒が居住している普通学級の通学区域別の人数は。

平成28年11月1日現在、第三小学校区3人、第四小学校区10人、第六小学校区3人、第七小学校区3人、向陽台小学校区6人、城山小学校区2人、長峰小学校区5人、若葉台小学校区2人、平尾小学校区10人、第一中学校区7人、第二中学校区3人、第三中学校区8人、第四中学校区1人、第五中学校区4人、第六中学校区4人。

対象児童・生徒数が増えている。また特別支援学級が設置されていない小中学校区に多くの対象児童・生徒がいる。増設を検討とのことであるが、現在特別支援学級が設置されている小中学校長を委員とする適正設置検討委員会というものを作り現状の分析を行い、課題解決のため適正な設置を進めるべきである。今後の検討の手順やスケジュール等は。

今後の方針を策定するため、早急に協議を進める。具体的なスケジュールはまだ示せないが、就学・転学相談の状況や教室の確保、児童・生徒が通学しやすい配置等を考慮し、検討を進める。

（その他、熊本地震に学ぶ防災対策・防災計画の見直し、放課後子ども総合プランと小中学校の連携強化、来年度開設する小学校の特別支援教室、第三次稲城市立病院改革プランの策定等、市道・都道の無電柱化整備による防災性の向上）

フィルムコミッションについて



坂田議員

当市のフィルムコミッション事業では現在どのような支援をしているのか伺う。

撮影が円滑に進むように、公共施設などの撮影場所の問い合わせに対する情報提

供、公道や公の施設等を撮影で利用することに伴う施設管理者の紹介、撮影当日の対応、撮影番組の実績や放送日をホームページに掲載し周知することなどを行っている。

過去に撮影実績があることは理解しており、その割には、市民の認識が薄いとも思う。もっと実績を知ってもらい、まちの話題となれば郷土愛の醸成にもつながり、さらには市の知名度向上につながると思うが方策を伺う。

映画やテレビドラマの撮影は非公開で行われ、事前告知はほとんど制限されるが、撮影実績の認知度をより高める方策として、撮影後に市のホームページに掲載日時、場所、番組名などを一覧表として掲載している。また、市の知名度向上のため、ドラマ等に協力のクレジットを入れてもらうよう要請している。今後も、撮影場所を地図に落とし込んだロケーションマップ作成の研究を進めていきたい。

さらに積極的に撮影の誘致やPRを関係業界に行うこと、撮影部隊を迎える体制整備について市の考えを伺う。

撮影の誘致とPRについては、テレビの旅番組などへの働きかけの検討や、東京観光財団や多摩地域フィルムコミッション連絡会など、フィルムコミッション事業を推進している組織と連携しながら、支援内容を検討していく。また、撮影部隊を迎える一層の体制整備については、今後、観光協会の設立構想を進める中で検討していきたい。

（その他、ペアテラスの今後の活用、稲城市の鳥）

平成28年第4回定例会での審議結果（平成28年11月28日～12月16日）

Table with columns for '議員名' (Councilor Name), '議案等の名称' (Name of the Bill/Resolution), '議決結果' (Decision Result), and '賛成' (Aye) / '反対' (No) counts. Rows include various resolutions on agricultural committees, taxes, and budgets.

（稲城市議会議員 条例定数22人 現員22人）

可=可決 否=否決 同=同意 認=認定 ○=賛成 ×=反対 議=議長 欠=欠席

陳情の結果

採択

稲城市の緑化推進充実と、市民意見収集を求める陳情

市議会を傍聴しませんか

次定例会は2月24日（金）開催予定です。市議会では、皆様の傍聴をお待ちしています。...

にお返しく下さい。ぜひ一度、市議会を傍聴してみませんか。

インターネット 議会中継

本会議の生中継、平成17年6月定例会以降の本会議の映像をご覧いただけます。...

贈らない 求めない 受け取らない

議員（候補者なども含む）からの寄付は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもつて禁止されています。...

傍聴の流し、傍聴申込書に住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取ります。途中からの傍聴や、途中での退席も可能です。...

